

* 神戸港と神戸文化の企画展－神戸 みなと 時空－ *

「鈴木商店記念館」第1回講演会のご案内

【神戸・台湾と鈴木商店】

神戸に誕生した鈴木商店は、台湾進出を契機に巨大な資本蓄積・事業拡張を遂げ、世界的貿易商社、一大企業集団に成長した。台湾での事業は樟脳・樟脳油の獲得にはじまり、精製業・再製業・セルロイド工業といった内地樟脳関連業への投資を伴いながら、専売塩の販売請負や製糖業を加えて多角化し、さらに重工業分野にも足跡を残した。台湾総督府民政長官・後藤新平とのつながりで築かれた政財界における幅広い人脈や台湾銀行との取引は鈴木商店の全事業の基礎となった。鈴木商店の歩みの要所要所に登場する「台湾」をキーワードに考察を進める。

●日時……平成 29 年 2 月 25 日(土) 14:00～15:00

●場所……KIITO(デザイン・クリエイティブセンター神戸) 301 室

●定員……先着 80 名(当日、13 時より 1 階受付カウンターにて申込受付を行います。)

※「神戸港と神戸文化の企画展－神戸 みなと 時空－」の入館券をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます

●講師……齋藤 尚文氏

<齋藤尚文氏のプロフィール>



兵庫県立芦屋高等学校教諭・兵庫教育大学大学院非常勤講師、博士(学術)。台湾史研究会会員、NPO 法人神戸外国人居留地研究会会員、鈴木商店記念館編集協力者。台湾と鈴木商店に関わる研究論文多数。

○「鈴木商店の台湾進出と製糖事業の展開について」

○「台湾における鈴木商店の製糖事業について 一人的資本的關係を中心に」

○「鈴木商店と台湾塩専売制度」

○「鈴木商店の台湾進出 一進出時期と「樟脳先物取引騒動」の再検討」

○「鈴木商店の海運事業 一南満州汽船株式会社を中心に」

○「金子直吉「天下三分の宣言書」はいつ書かれたか」

○「鈴木商店と台湾鉄工所 一製糖機械の現地生産化をめぐる」ほか

●お問い合わせは、神戸市みなと総局技術部計画課まで

TEL:078-322-5678 FAX:078-322-6127

* 神戸港と神戸文化の企画展－神戸 みなと 時空－ *



○期間…2017 年 1 月 25 日(水)～12 月 28 日(木)

○会場…KIITO(デザイン・クリエイティブセンター神戸) ○開館時間…10:00～17:00

○休館日…月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日)

○入館料…一般(高校生以上)=500 円・中学・小学生=200 円

○主催…神戸市 ○協力…日本玩具博物館、陳舜臣アジア文藝館、辰巳会 鈴木商店記念館